

リレー記事 No.48

消費者として日本の森林を守る

使うことで森を守る取り組みもある事を知り、調べてみました。

林野庁では暮らしに国産材の製品を取り入れ森を育てる活動として「木づかい運動」を、また全国森林組合連合会では間伐材の使用を進めていています。どちらも登録商品に目印となるマークを付けて普及に取り組んでいるそうです。



家具や建具以外のもっと身近な材木利用に、割り箸があります。日本は、年間約250億膳の割り箸を消費していますが、国産は値段が高く、約97%が安価な輸入品です。そこで、国産品を取り入れる工夫として、ナチュラルローソンでは外袋に広告を載せ費用の一部を企業に担ってもらう方法をとっています。また、ミニストップでは全店舗の70%でお弁当コーナーに間伐材の割り箸を置き、5円で販売しています。毎年たくさんの来場者があるエコロマつりでは、マイ箸の呼びかけをしていますが、持参されなかつた方のために間伐材の割り箸も用意しています。



植える→育てる→収穫する→使うという流れが、日本の森林を守り、CO₂の削減にもつながります。林業に直接携わっていない私たちですが、何ができるかを考え実行する事が大切だと感じました。

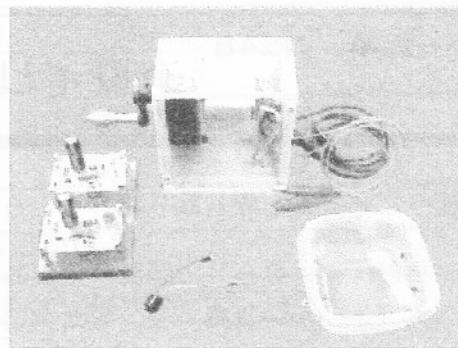
【参考】 林野庁HP : <http://www.rinya.maff.go.jp/> 環境三四郎 : <http://www.sanshiro.ne.jp/>
ローソンHP : <http://natural.lawson.co.jp/> ミニストップHP : <http://natural.lawson.co.jp/>

(Yっち)

手回し発電機「エネぞう」体験研究会

10年来、エネルギー環境教室で用いた手回し発電機。この度、この頑丈で回しやすい手回し発電機を「エネぞう」と命名し、理科の授業教具として踏み出します。そのためには理科実験に適するよう改良し、接続機器も開発しました。エネぞうは、実生活で使う機器も稼働できますので、特に「科学技術の発展と人間生活との関わりについて認識を深めること」に寄与できるのではと考えています。これは、私たちの考える「エネルギー環境教育」のねらいでもある、「エネルギーの視点から地球環境を見つめ、自分の生活、ひいては社会システムを必要な形態に変化させていくための能力を養い、実行すること」も重なっています。

来年年明け早々には、先生方を対象に、下記のような研究会も予定しています。さて、今後どのような可能性が開くでしょうか。楽しみです。



▲6年生「電気の利用」セット

「電流の利用」機器体験研究会

日 時 平成22年1月6日(水)・9日(土)

両日14:00~16:00

場 所 宗像ユリックス 1F会議室5

(福岡県宗像市久原400)

参 加 費 無料

スケジュール

- ①学習内容の系統・関連について
- ②機器試用体験
- ③意見交換

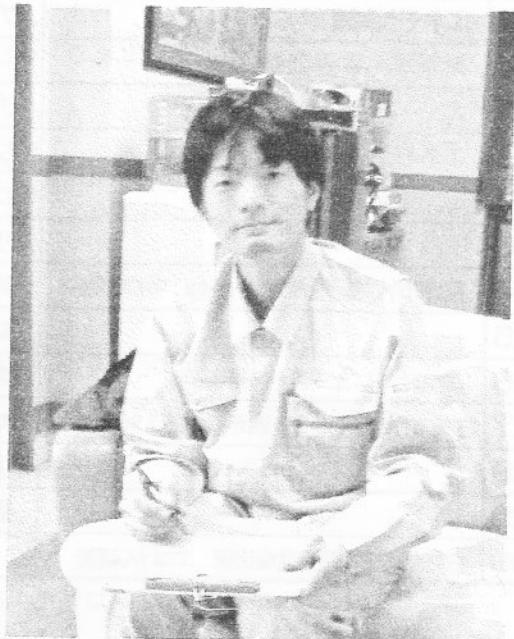
マイエコ宣言

～Vol.25 西村 健太郎 氏

(有)西村産業

今回は、福津市内のごみ収集をされている(有)西村産業の西村健太郎さんにお話を伺ってきました。さわやかな笑顔で私達を出迎えてくださった西村さんは、学生の頃から家業である会社のお手伝いをされてこられたそうです。28歳とお若いながら、現場での回収作業は、約10年にもなるとか。

実際に可燃ごみを集めていて、危ないと思うものは、焼き鳥の串だそうです。作業の時の手袋を突き抜けてしまうこともあるそうです。私たちもごみを出す者として、先を折ったりくるむなど配慮したいですね。また、不燃物や資源ごみの可燃ごみへの混入が、いまだにあるそうです。ガスボンベが可燃ごみに入ってた為、収集車から発煙していたこと也有ったそうで、危険を伴うお仕事をされているのだとも知ることができました。



■関心のある環境問題はなんですか

ごみの適正処理（資源ゴミの分別）

■実践しているエコ行動があれば教えてください

使わない部屋の電気は消す

レジ袋はできるだけもらわない

マイエコ宣言

無駄なものは買わない

「ごみの発生を制御するためにも無駄なものを買わないことが一番です。」と言われ、西村さんのゴミ減量への意欲を感じました。ごみが目の前から消えると、きれいに片付いてすっきりしますが、それで終わりではありません。今回のお話をうかがって、我が家のゴミ袋の中身をもう一度見直したいと思いました。

(N. N)

次回は、財団法人 省エネルギーセンター 福本 努氏（予定）です。

活動報告

~11月~

日	自主活動	エコロの森ステーション活動
1	福津市竹尾緑地WSオブザーバー参加	
4	エネぞう会議	5日(M)
6	No.19 ②	わくわく交流会
10	エネぞう会議	
11	定例会議	活動育成会議 教室会議 展示会議 運営会議
12	エネぞう会議	グループ活動(しづくっち俱楽部) MY企画
14	津屋崎小東雲祭参加	
17	ニュースレター55号配信	グループ活動(もちや隊・ちょコットン)
18	エネぞう会議	もちやもちやおもちや エコロ大フリマ MY企画
19		エコロ環境教室(小学校) M
20		リメイク教室(卵パックヨーグルト) エコロ環境教室(練乳) ガーデン作業
24	福津市竹尾緑地WSオブザーバー参加 マイニ取材	剪定枝チップ化体験
25		エコエコクリッキング MY企画
26	エコけんニュース124号発行	ほっとちやつと78号発行 M
27	古賀市人権イベント展示協力 1%クラブ	エコロ環境教室(事業者) MY企画
28		リメイク(廃油石けん)
29		福津市環境フォーラム展示出前
30	古賀市環境審議委員会出席 エコけん研修	

※②エコけんエコアップ情報配信 M利用登録メール配信



今月のトピック!

11月に入り、エコロの森では、5回目となった「やっちゃんえ！MY企画」の活動が始まりました。現在のところ3つの企画が予定されています。これからどんな展開になるのか楽しみです。皆さん、2月25日のコンクールには、ぜひ審査員としておいでください。

エコけんでは、1%クラブも回を重ねています。寒い時期ではありますが、2月に、広く参加を呼びかける企画も計画中です。少しでも多くの方が、気軽にボランティア活動を楽しむれるようになるといいなと思っています。

いよいよ今年も残りわずか。皆様よいお年をお迎え下さい。来年もどうぞよろしくお願いします。



思いを形に

特定非営利活動法人
NPOエコけん

連絡先 〒811-3121 古賀市塙内 1970-1 玄界環境組合古賀清掃工場 再生・展示棟

TEL/FAX 092-944-3012 MAIL ADDRESS eco_ecoken@ybb.ne.jp HP ADDRESS <http://www10.ocn.ne.jp/~ecoken/>